

第2回クロマツシンポジウム 大会決議

庄内の歴史的遺産であり、そして公益的役割を果たすクロマツ砂防林を、健全かつ有用な姿で未来に引き継ぐために、本第2回クロマツシンポジウムにおいて、次の通り決議致します。

- 1 南北33kmのクロマツ砂防林を、300年をかけ守り育て歩み続けて来た先人達に続き、私達も平成の先人となるよう、これからも長く守り育て、歩み続けます。
- 2 新しい時代のクロマツ林は、小学生、中学生、高校生そして大学生などの若い力で造られていきます。
環境教育の場として、体験学習に協力し共に活動します。
- 3 庄内砂丘とクロマツ林が、風、砂、潮ばかりではなく、津波の被害からもこの地域を守ってくれる偉大な役割を持つことを、国際的にも高く評価されたことに誇りを持ち、先人達をたたえ、これからも広く伝えていきます。
- 4 庄内特有の資源活用として、環境保全、循環型社会構築のため、クロマツの間伐材や松くい虫被害木を原料としたペレットを燃料とする、ペレットストーブ、ペレットボイラーの普及を促進します。
- 5 クロマツ林を守り育てる市民活動の10年目に向かって、各地域に芽生えた大きい輪、小さい輪を繋げ、更に大きな輪に育てていきます。

以上、決議する。

平成17年11月19日

第2回クロマツシンポジウム